

平成 18 年 5 月 11 日

東京都板橋区小豆沢 3-6-10

オリエンタル酵母工業株式会社

オリエンタル酵母工業 第 120 期連結決算発表

売上高は 600 億 84 百万円（前期比 3.7%増）で過去最高を更新

平成 18 年 3 月期 連結決算

オリエンタル酵母工業(株)の平成 18 年 3 月期連結決算につきましては、食品部門は新製品や新メニューを総合的に提案できる P & B センターの有効活用や、製造設備の増強などによる効率化を一層進めました。バイオ部門は本年 3 月、長浜生物科学研究所にバイオイノベーションセンターを開設し、遺伝子・細胞・動物 3 分野での研究開発の一元化により効率化とスピードアップを図りました。

売上高につきましては、食品部門ではイースト、フラワーペーストなど製パン用原材料やミネラル酵母類が堅調に推移し、前年を上回りました。バイオ部門も生化学・免疫製品や受託試験・受託飼育などの研究支援サービス事業が堅調に推移し、前年を上回りました。

その結果、売上高は 600 億 84 百万円（前期比 3.7%増）と過去最高を更新しましたが、経常利益は中間期の鶏卵価格を始めとする原料コストの上昇や物流費等の経費増から、26 億 7 百万円（前期比 3.8%減）、当期純利益は 14 億 93 百万円（前期比 10.4%減）となりました。

平成 19 年 3 月期 通期連結業績予想

平成 19 年 3 月期におきましては、引き続き既存事業の収益基盤強化に加え、新製品・新技術の創出や効率的な生産体制の確立を図り、更に企業価値の極大化を図ってまいります。

連結業績につきましては、売上高は 623 億円(前期比 3.7%増)と過去最高を更新する見込みで、経常利益は 26 億 40 百万円(前期比 1.2%増)、当期純利益は 15 億円(前期比 0.4%増)を見込み、増収増益の予想です。

以上